

令和7年7月1日

第25号



石川県 アイバンクだより



写真提供: 石川県観光連盟／ひまわり村

公益財団法人 石川県アイバンク

〒920-8641

石川県金沢市宝町13番1号 金沢大学眼科学教室内

TEL: 076-265-2405 FAX: 076-234-4258

<http://ganka.w3.kanazawa-u.ac.jp/eyebank/>

ご遺族からのたより

父の想い

西川 徹様

父は事業を起こしては理想が高すぎ失敗を繰り返す人でした。良い物を安く提供しすぎて利益が出ない。子供からすると正直なまっただものではなかったですが良い思い出です。

父は齢を重ね、アイバンク登録をしました。カードが私の手元にも届きました。帰省する度に「アイバンク忘れないでくれ」と話していました。

晩年入退院を繰り返す中で、目を大事にしたいと栄養のあるものを食べる努力を父なりにしていました。死の直前アイバンクの件を父に話した所、朦朧としながらも安心した表情を浮かべていたのが印象的です。

今回献眼するにあたり、入院先の皆様や石川県アイバンクの方には深夜帯にも関わらず本当にお世話になりました。この場をお借りしてお礼申し上げます。

移植を受けられた方が新たな生活をスタートする事を父は嬉しく思っていると思いますし、私も最後まで協力できて今清々しい気持ちでいます。父を誇りに思います。



献眼ありがとうございました

令和6年4月から令和7年3月までの間に3名の方が献眼してくださいました。心より感謝申し上げますとともに慎んでご冥福をお祈り申し上げます。

男 性 (60歳) 西川 晴美様 (72歳) 荒木 篤志様 (57歳)

ご献眼頂きました故人には、厚生労働大臣・石川県知事・ライオンズクラブ国際協会 334 - D 地区ガバナー、(公財) 石川県アイバンク理事長からの感謝状を贈呈させていただきました。

理事長のあいさつ

理事長就任のご挨拶

公益財団法人石川県アイバンク理事長
金沢大学眼科教授

東出 朋巳

杉山和久名誉教授のご退任を受けて令和7年4月1日より公益財団法人石川県アイバンクの理事長を拝命いたしました金沢大学医薬保健研究域医学系眼科学教授 東出朋巳でございます。アイバンクの継続的な活動は、石川県内のライオンズクラブの会員各位、石川県眼科医会の先生方、そして石川県民の皆様からの温かいご支援の賜物でございます。私も微力ながら石川県アイバンクの更なる発展に尽力していく所存です。何卒よろしくお願い申し上げます。



石川県アイバンクは、昭和39（1964）年に石川県と3つのライオンズクラブ（金沢、金沢東、金沢兼六）によって設立され、日本にある54のアイバンクのうち11番目に古い歴史を持ちます。平成9年に名称が金沢眼球銀行から石川県アイバンクに改められ、平成22年には公益財団法人として認定されました。平成15年にはアイバンクの活動の経済的支援のために賛助会員制度が発足しました。当アイバンクの設立の趣旨は、角膜移植術により視力障害者の視力の回復に資するとともに、眼の衛生思想の普及向上をはかり、社会福祉に寄与することです。石川県アイバンクの開設以来、眼球提供登録者数は、14,463人にのぼり、献眼者数は316人、角膜移植眼数は492となっております。最近5年間（2020年度～2024年度）では、献眼者数は14人、角膜移植件数は24、強膜移植件数は158となっております。角膜移植に使用される強角膜片以外にも眼球から8つの強膜片が採取され、緑内障手術（眼圧を下げるために眼内から水を排出する通路となるインプラントを設置する手術においてインプラントが眼表面に露出しないように強膜片で被覆します）に使用されております。これらの手術を受けた患者様が角膜移植によって視力を回復し社会復帰できるようになること、緑内障手術によって眼圧が下降し失明を免れること、これらはともに崇高なご遺志に基づく献眼によって初めて可能となることでございます。

角膜移植は最近目覚ましい進歩を遂げ、従来行われてきた全層角膜移植よりも拒絶反応が少なく視力回復に優れる角膜内皮移植（角膜の透明性を維持する役割を果たす角膜内皮細胞層の部分だけをドナー角膜から移植する方法）が普及し、手術件数が増加してきています。また、緑内障は日本人の失明原因の4割を占める疾患であり、強膜片を使用する緑内障手術も手術件数が年々増加しています。このため、ドナー不足が深刻な問題となっております。アイバンク活動の趣旨と現状にご理解をいただき、より一層のご協力とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

理事紹介

公益財団法人石川県アイバンク理事
一般財団法人石川ライオンズ奉仕財団理事長 **小出 進**

昨年より一般財団法人石川ライオンズ奉仕財団の理事長を拝命しております、LCI334-D 地区金沢兼六 LC の L. 小出 進です。此の度は公益財団法人石川県アイバンクの理事にご指名をいただき、あらたな学びの機会をいただき感謝いたしております。334-D 地区には福井県アイバンク・富山県アイバンク、公益財団法人石川県アイバンクがあります。石川県においては草創時には、目に障害のある人々に「光」をと積極的にアイバンクへの登録を故作田勝氏や高岡古城 LC の井村先生が先頭に立たれて、勧められていたお姿を思い浮かべます。このアイバンク運動とは、角膜障害のため、失明の不幸に見舞われている人のために、善意による角膜提供登録者（献眼登録者）を募り、死後、遺族の同意を得て角膜（眼球）の提供を受け、角膜移植手術によって開眼の機会を与える「光と愛の運動」と説明されております。

昨年4月27日に福井市在住の75歳の親友が亡くなりました。その彼とは高校・大学と共に学生寮で暮らした無二の友でありました。葬儀の日に、彼は彼の身近な子の視力が戻るようにとの願いから、角膜の提供をされたことを聞きました。祭壇におかれた「角膜提供への感謝状」には、なぜか偶然にガバナーであった私の名前が書かれており、追悼の辞と合わせ感謝状を送ることができました。このめぐりあわせの不可思議さを演出した、亡き友の思いに感謝しております。この偶然も必然であったかもしれません。これを機に角膜提供者登録の推進に微力ですが奉仕して参りたいと思います。

ライオンズクラブからのメッセージ

アイバンク活動

第66代 加賀ライオンズクラブ 会長 **西野 正人様**

加賀ライオンズクラブは1958年11月7日に石川県で2番目、金沢ライオンズクラブのスポンサーの元、誕生しました。今年度で創立66年と伝統のあるライオンズクラブです。主な活動は青少年の健全育成を目的とした加賀ライオンズスポーツ賞・文化賞、市内小中学校へのライオンズ文庫贈呈等、永年に渡り催しています。今年度は伝統のある地域文化催事の大聖寺キャンドルナイト灯籠流しに加賀ライオンズクラブが初めて参加を致しました。子供会・女性協議会と協力し能登震災の鎮魂を願い、チャリティ募金も行いました。今年度ガバナー方針の思いやり奉仕です。四献活動は献血を毎年2回、赤十字様と協力して市内のショッピングセンターで催しています。献眼、献腎、骨髓移植活動は今後に向けて市民の皆様へ呼びかけ、協力をお願いしていこうと思います。石川県アイバンクの皆様、



受章者

ご指導をよろしくお願いいたします。前65代加賀ライオンズクラブ会長 小島清一様曰く、1925年第9回ライオンズクラブ国際大会記念講演で講師のヘレンケラー女史の『たすけてください』の呼びかけに即応したライオンズクラブ国際協会。今年2025年は100年目の節目の年となります。各地にアイバンクを設立し、盲人用の「白い杖」や「盲導犬の育成訓練」などアイバンク活動に積極的に取り組んでいるのがライオンズクラブ国際協会だそうです。

金沢西ライオンズクラブの取り組み

金沢西ライオンズクラブ 会長 小林 誠様

金沢西ライオンズクラブは視覚障害者協会の皆様とボウリング大会や社会科見学会をこれまで実施してきました。ボウリング大会ではクラブメンバーもアイマスクをつけ目の不自由な方々の気持ちになりながらピンが倒れる「音」を楽しみながらボウリングを行いました。後天性視覚障害の方は目が見えた時代の感覚を取り戻しながらボウリングに励み、好成績を納め家族も笑顔になるなどみんなが楽しめるイベントとなりました。また社会科見学ではクラブメンバーの醤油蔵を訪れ、「香り」を感じながら製造工程や歴史を学ぶ活動をしてきました。普段、外出の機会が少ない方々に社会参画してもらう機会を作れたことは社会奉仕団体としての喜びです。また、盲学校が行う金沢駅での点字ブロック誘導キャンペーンでも協力団体として活動しています。

今後もこれらの活動に加えて石川県アイバンクの普及・推進に努力していく所存です。



アイバンク奉仕活動の思い出

金沢中央ライオンズクラブ 会長 高桑 健一様

金沢中央ライオンズクラブは今期で57年目を迎え、これまでアイバンクや献血活動、また福祉や青少年育成の活動に積極的に取り組んできました。

また令和6年能登半島地震や能登半島豪雨の復興支援にも積極的に取り組んでいます。

さて今から13年前の事です。視覚障害者の方々が電気自動車やハイブリッドカーというエンジン音がしない車が接近してきた時に認識できるのかという体験会を開催しました。当時はそれに起因する事故も発生してきた時期です。

私が自動車の仕事をしている事もあり、いくつかの車で休日の自動車学校のコースを借りて行いました。

予想通り状況により車の接近に気付かず危険な場面があり、視覚障害者への一層の配慮が必要だと感じた事を思い出します。

現在の車には車両接近通報装置が付き進歩しましたが、今後も時代のニーズに合った奉仕活動を心掛けていきたいと思います。



金沢菊水ライオンズクラブ 会長 不室 秀昭様

私たちライオンズクラブは、石川県アイバンクの皆様が長年にわたり続けてこられた尊い活動に、心から敬意を表します。視力を失った方々に再び光を届けるため、角膜移植に必要なドナーの確保や啓発活動に尽力されている皆様の姿勢は、多くの人に希望と勇気を与えています。

私たち金沢菊水ライオンズクラブは、四献（献血、献眼、献腎、献骨髄）運動を活動の主体としさまざまな試みをして参りました。献眼運動はアイドナーの登録推進が主な活動となっている中、クラブ員がその活動の必要性や重要性をしっかりと理解しなければ他者の方々に登録のお願いができないと捉え、まずは啓発教材を使いクラブ員に周知すると共に担当委員が集めた情報をクラブ内で報告することを実施しております。

今後は深い理解をもとに、アイバンク様と共に手を携え、ひとりでも多くの方に光を届けられるよう尽力してまいります。

皆様のご活動に深く感謝申し上げますとともに、今後のさらなるご発展を心よりお祈りいたします。



中能登ライオンズクラブは、1975年4月に設立されました。

「地域未来のために奉仕する」をスローガンに、地域貢献と交流活動を行っております。また、ライオンズクラブ国際協会では、四献（献眼・献腎・献血・骨髓移植）を活動の柱としております。

そのような中、中能登ライオンズクラブでは、毎年主な活動として、青少年善行活動の推進やあいさつ運動、薬物乱用防止教室の開催、町内美化清掃活動や献血推進運動、そしてアイバンクへの理解と協力を呼びかける活動を実施しております。今後も行政や関係機関との連携を継続し、アイバンク活動の重要性を知っていただき広くご理解とご協力を呼びかける活動を行っていきたいと思っています。



当クラブでは毎年3つの大きな奉仕事業を行っております。

一つ目は、北陸の小児糖尿病の子供達を対象とした北陸小児糖尿病サマーキャンプです。約50年に渡り応援しております。子供達へ病気との向き合い方を学ばせるだけでなく、同じ疾患を持つ先輩達や仲間達との宿泊でのキャンプは大きな経験になっています。

二つ目、肢体不自由児協会様との映画観賞会を開催しております。家族そろって映画館へ行くことがむずかしい子供達に、ご家族そろって映画を鑑賞できる機会を提供しています。

三つ目は、金沢市内全中学1、2年生対象の金沢市中学生耐寒剣道錬成大会を55年に渡り開催。アマチュアスポーツの原点として全員参加、心身の成長の機会を提供しています。

この他にも多くの奉仕活動を行っております。奉仕活動に参加したいという方、大歓迎です。当クラブは多くの方達に奉仕活動へご理解ご賛同、さらにはご参加いただけるよう、これからも活動してまいります。

サマーキャンプ



(金沢兼六) 剣道



映画観賞会



第4回石川県アイバンク市民公開講座「目の健康講座 2024」

2024年10月5日（土）に金沢市文化ホールにて、（公財）石川県アイバンク主催でアイバンク市民公開講座が開催されました。コロナの影響で数年間中止（延期）されていましたが、ようやく再び開催することが出来ました。講演だけでなく目の無料健診（OCT 撮影）も実施し、全体で参加者 64 名がお集まりくださいました。講師の先生方、座長の労をお取り頂きました小林顕先生（金沢大学眼科、石川県アイバンク常務理事）、視能訓練士の皆様、関係者の皆様には心より感謝申し上げます。来年度（2025 年）も開催する予定をしております。今後とも石川県アイバンクをどうぞよろしくお願い致します。



第4回 アイバンク市民公開講座 & 目の無料検診

目の健康講座 2024

① 目の健康診断 14:00～ 先着30名さま

最新機器(OCT)による緑内障、加齢黄斑変性などのスクリーニング

② 講演 15:00～16:30 座長 小林 顕 先生 金沢大学附属病院臨床教授
石川県アイバンク常務理事

1. 「まぶたについて～眼瞼下垂と腫瘍」

金沢大学眼科助教 山田 祐太郎 先生

2. 「ロービジョンケアについて」

金沢大学眼科助教 竹本 大輔 先生

3. 「ここまで来た最近の白内障治療」

石川県眼科医会顧問
石川県アイバンク評議員
医療法人社団望月眼科医院長 望月 雄二 先生

4. 「金沢市緑内障検診の進化」

石川県眼科医会副会長
石川県アイバンク監事
みやうち眼科医院長 宮内 修 先生

開催日 令和6年 **10月5日(土)** 14:00～16:30

会場 金沢市文化ホール 3F大会議室
金沢市高岡町15-1 TEL: 076-223-1221

アクセス 《お車》来館者用の駐車場はありません。
周辺の有料駐車場をご利用ください。
《バス》北鉄バス「南町・尾山神社」下車徒歩約3分

参加人員 100名 参加無料

お問い合わせ先：公益財団法人石川県アイバンク ☎076-265-2405

主催／公益財団法人石川県アイバンク 共催／石川県眼科医会
後援／石川県・金沢市・北国新聞社・金沢大学眼科学教室・一般財団法人石川ライオンズ奉仕財団

- 7 -

第1章：眼瞼下垂

眼瞼下垂は、上のまぶたが下がり、まぶたをしっかりと挙げていられなくなる状態です。加齢やハードコンタクトレンズの長期装用に伴うものが多いのですが、重症筋無力症や脳動脈瘤といった疾患で眼瞼下垂をきたすこともあります。急にまぶたが下がった、時間帯によって程度が変わる、ものが二重に見える、目がずれているなどあれば、危険な疾患のサインかもしれませんので、眼科を受診して相談してください。生まれつきの眼瞼下垂の先天眼瞼下垂では、視力の発達の悪影響になっている場合には、早めの手術が必要になることもあります。



第2章：まぶたの腫瘍

まぶたの腫瘍は良性と悪性があり、同じ病名でも見た目は様々です。良性腫瘍は母斑（ほくろ）、脂漏性角化症（老人性いぼ）などがあり、基本的には放置しても問題はなく、希望があれば手術をします。悪性腫瘍は基底細胞癌や脂腺癌などがあります。放置すると大きくなり、身体の他の部位に転移し、生命に関わります。どんどん大きくなるでまぶたがあれば、放置せずに眼科に相談してください。

ロービジョン・ケアについて

ロービジョン（Low vision）とは、換言すれば、低視力もしくは（行政用語としての）弱視を意味する言葉です。不幸にして何らかの眼病を患われ、眼科医療を受けた結果、もし全員の視力が完全回復できるのであれば、それが一番よいのだと思いますが、それは現実を直視していない理想論であり夢物語に近いと言わざるを得ません。現実には、治療によって視力はある程度回復したとしても、残念ながら視野欠損などの後遺症が残ったりすることもありますし、そもそも有効な治療法が確立していない疾患もまだまだたくさんあります。そういった方々を、どうケアしていくかを考えるのがロービジョン・ケアであり、とても実学的な側面をもつ分野といえます。考え方や趣味嗜好がまったく同じ人はいないのと同様に、「みえにくさ」は千差万別、ひとりとして同じ見え方の人はいません。ロービジョン・ケアでは、ひとりひとりにあわせて個別のケアや支援が求められ、眼科領域のリハビリテーション科といってもよいかもしれません。



ところで、人間は「眼だけでもものを見ている」のではありません。広い意味においては視覚とは、視機能 × 脳と身体の機能 × 環境 であるという考え方があります。例えば、視力が十分でなかったとしても、補助具の使用や照明の工夫等により環境の因子を向上させることで、いわゆる視覚が改善できる場合があります。ロービジョン・ケアとは、このような考え方にもとづいて、実際の視覚を最大限に引き出してうまく機能できるようにすることを目指した分野といえることができます。

ここまで来た最近の白内障治療

石川県眼科医会顧問・石川県アイバンク評議員・望月眼科医院院長 望月 雄二先生

我が国では2019年8月、白内障治療（手術）で3焦点眼内レンズが始めて登場し、その後乱視用3焦点眼内レンズも市場に出てきました。それ以前の治療は単焦点や2焦点の眼内レンズが主で、乱視用眼内レンズも限られた眼科医療機関での使用となっていました。当初の3焦点眼内レンズは夜の運転時に「ハロー現象」（光の周りにリング状のモヤがかかって見える現象）や「グレア現象」（光がギラギラし、まぶしく見える現象）を感じることがありましたが、2023年6月に登場した3焦点眼内レンズには「ハロー現象」や「グレア現象」が軽減されました。



講演では白内障の原因、水晶体の混濁分類、白内障の実際の見え方、白内障手術の手順などを解説し、白内障手術の利点についても説明します。単焦点眼内レンズと3焦点眼内レンズの見え方の違い、実際に乱視用3焦点眼内レンズを挿入した2症例の提示、また3焦点眼内レンズの適応外症例についてもわかりやすく解説します。

最後に2020年4月を境に保険制度が変わり、3焦点眼内レンズ挿入手術は先進医療（保険適応外）から選定医療（保険適応外＋医療保険で給付）に変わりました。そのため現在、日本ではこれらの3焦点眼内レンズの恩恵を受けやすくなっています。

金沢市緑内障検診の進化

石川県眼科医会副会長・石川県アイバンク監事・みやうち眼科院長 宮内 修先生

金沢市の緑内障検診事業は、2006年に40歳、45歳、50歳の市民を対象に開始された先駆的な取り組みであり、その後、継続的な改善と拡充を経て現在に至っております。2008年には対象年齢を変更し、2013年には読影委員会による二次読影システムを導入することで、精密検査の要否判断の精度向上を図りました。2015年には対象年齢を拡大し、2020年にはICT技術の導入により、個人情報管理の厳格化とデータエラー検出の効率化を実現し、検診体制の近代化を推進いたしました。現在、年間1400人を超える受診者を擁する本検診事業は、緑内障およびその疑い症例の早期発見に多大な貢献を果たしております。精密検査受診者の25%が実際に緑内障と診断され、将来的に緑内障へ進展するリスクの高い症例が60%に認められるなど、予防医学的観点からも極めて有意義な成果を挙げております。さらに、本検診は緑内障以外の眼疾患の発見にも寄与しており、精密検査判定者の90%以上が何らかの眼科的フォローアップを要すると推定されております。2025年に向けて、ICTの全面的活用による検診体制の確立と受診率のさらなる向上が計画されており、金沢市緑内障検診事業は、地域に根ざした予防医学の先駆的モデルとして、今後も進化を続けることが期待されております。





目の無料健診の様子



会場の様子



ご参加の先生方

目の健康講座 2025のご案内

来る2025年10月5日(日)には、金沢市文化ホールにて目の健康講座2025が開催される予定です。多数の方々のお越しをお待ちいたしております。奮ってご参加下さい。

第5回 アイバンク市民公開講座&目の無料検診



目の健康講座 2025

① 目の健康診断

13:00~

先着30名さま

最新機器(OCT)による緑内障、加齢黄斑変性などのスクリーニング

② 講演

14:00~16:30

座長 小林 顕 先生

金沢大学附属病院臨床准教授
石川県アイバンク常務理事

1. 「能登半島地震の際、眼科医会が行なったこと」

石川県眼科医会会長 石川県アイバンク理事
うしむら眼科クリニック院長

牛村 繁 先生



2. 「緑内障検診アップデート」

石川県眼科医会副会長 石川県アイバンク監事
みやうち眼科院長

宮内 修 先生



3. 「人生100年時代の“見える”をデザインする 白内障治療最前線」

金沢医科大学眼科学 特任教授

久保 江理 先生



4. 「黄斑ってなに？」

たがわ眼科クリニック院長

田川 茂樹 先生



5. 「コンタクトレンズ不正使用による角膜炎」

金沢大学眼科 特任助教

森 奈津子 先生



6. 「ロービジョンケア：見えにくさをサポートする工夫」

金沢大学眼科 視能訓練士

宇田川 さち子 先生



開催日

令和7年 **10月5日(日)** 13:00~16:30

会場

金沢市文化ホール 3F大会議室

金沢市高岡町15-1 TEL: 076-223-1221

アクセス

《お車》来館者用の駐車場はありません。

周辺の有料駐車場をご利用ください。

《バス》北鉄バス「南町・尾山神社」下車徒歩約3分

参加人員

100名

参加無料

お問い合わせ先：公益財団法人石川県アイバンク ☎076-265-2405

主催／公益財団法人石川県アイバンク 共催／石川県眼科医会

後援／石川県・金沢市・北國新聞社・金沢大学眼科学教室・金沢医科大学眼科学
一般財団法人石川ライオンズ奉仕財団



角膜移植医より

石川県アイバンクの歴史

石川県アイバンク常務理事 金沢大学眼科 小林 顕

まず初めに、これまでに角膜を提供していただいた故人とご家族の皆様に対し、この場を借りて深く御礼申し上げます。また、石川県アイバンクの健全な運営に多大なるご助力をいただいております石川県ライオンズクラブ関係者の皆様、石川県アイバンク賛助会員の皆様、さらには寄付金や募金箱を通じてご支援をいただいた眼科医院や一般の皆様、その他のアイバンク関係者の方々に、心より御礼申し上げます。私は現在、石川県アイバンク常務理事と同時に、本部組織である日本アイバンク協会の評議員（理事長：澤充先生）を拝命しており、地方のアイバンクの現状を協会に報告し、各地のアイバンクに対して指導的な役割を果たせるよう努めております。一方、角膜移植学会理事として角膜移植医療の医学的側面についても議論を続けております。



角膜は眼の最前面に位置する、厚さ約 0.5mm の透明な組織であり、良好な視機能のために極めて重要な役割を担っています。この角膜が、形態の異常（円錐角膜など）や透明性の低下（角膜白斑、水疱性角膜症など）を来すると視力は極度に低下し、視力の回復には角膜移植が必要となります。角膜移植が他の眼科手術と異なる点は、善意の角膜ドナーが無いと手術が行えないことです。そのために、アイバンクが重要な機能を果たしています。

石川県アイバンク（旧金沢眼球銀行）は今から約 50 年前、昭和 39 年（1964 年）10 月に石川県とライオンズ 3 クラブ（金沢、金沢東、金沢兼六）の合同出捐で設立され、昭和 40 年 4 月に厚生省の認可を受けました。日本全体の 54 のアイバンク中で 11 番目の長い歴史を持っています。金沢大学眼科学教室の歴代の教授が理事長を務めており、初代の倉知與志教授、二代の米村大蔵教授、三代の河崎一夫教授、四代の杉山和久教授、そして第五代の東出朋巳教授が現在の理事長を務めておられます。それらの先生方に大切に育てていただいた石川県アイバンクでは、開設以来 14,462 人の方から献眼登録をしていただき、実際に 316 人からの 534 眼が提供され（2025 年 2 月現在）、多くの患者様が劇的な視力回復を果たしています。

iPS 細胞等を用いた角膜パーツ移植などが新聞で話題となっておりますが、角膜移植におけるアイバンクの重要性に変わりはありません。今年もより安全・確実な角膜移植を目指して治療に当たらせていただきますので、何卒よろしくお願い申し上げます。

公益財団法人石川県アイバンク 令和6年度事業報告

< 理事会・評議員会等に関する事項 >

- (1) 定時理事会（令和6年5月28日）
 - ①令和5年度事業報告書の承認の件
 - ②令和5年度決算書類の承認の件
 - ③理事改選の件
 - ④定時評議員会開催の件
- (2) みなし決議による理事会（令和6年6月25日 書面決議）
 - ①理事長（代表理事）選定の件
 - ②常務理事選定の件
- (3) 定時理事会（令和7年3月25日）
 - ①令和7年度事業計画案の承認の件
 - ②令和7年度収支予算案等承認の件
 - ③理事候補者選任の件
 - ④臨時評議員会開催の件
- (4) 臨時理事会（令和7年3月25日）
 - ①理事長選定の件
- (5) 定時評議員会（令和6年6月13日）
 - ①令和5年度事業報告
 - ②令和5年度決算書類の承認の件
 - ③理事改選の件
- (6) 臨時評議員会（令和7年3月25日）
 - ①令和7年度事業計画案並びに収支予算案等承認の件
 - ②理事選任の件
- (7) 監事監査（令和6年5月9日）

令和5年度事業報告・収支決算及び会計帳簿・伝票等会計経理に関する監査

< 公益目的事業に関する事項 >

- (1) 献眼登録者の募集及び啓発事業
 - ・アイバンク登録のご案内を県内医療機関、県内ライオンズクラブ、関係各所へ配布した。
 - ・登録希望者への登録申し込みの受付、登録カードの発行を行った。

新規眼球提供登録者数	16人
移籍・取消者数	13人
 - (2) 眼球あっせん事業
 - ・3名から提供を頂いた。
 - ・提供者へ感謝状を伝達し、提供者ご遺族へ角膜移植報告を行った。
 - ・提供眼球（角膜）の検査等を行い、角膜のあっせんを行い、角膜移植術3件、強膜移植術に19件が施行された。
 - (3) 市民公開講座の開催

第4回アイバンク市民公開講座「目の健康講座2024」（金沢市文化ホール）開催について（10月5日）

目の愛護デーに合わせ、眼に関する講演を実施し、目の健康診断（無料）も行った。

講演内容

 - ・「まぶたについて～眼瞼下垂と腫瘍」講師：山田祐太郎（金沢大学眼科）
 - ・「ロービジョンケアについて」講師：竹本大輔（金沢大学眼科）
 - ・「ここまで来た最近の白内障治療」講師：望月雄二（望月眼科医院）
 - ・「金沢市緑内障検診の進化」講師：宮内修（みやうち眼科）
 - (4) コーディネーター（高山）の活動
 - ・2024年度第2回院内移植コーディネーター連絡会（石川県庁）にて石川県における献眼時の流れについてレクチャーした。令和6年度石川県臓器移植情報担当者等会議（石川県庁）に出席した。（7月16日）
 - ・2024年度第4回院内移植コーディネーター連絡会及び令和6年度石川県臓器移植関係機関会議（石川県庁）に出席した。（11月19日）
 - ・2024年度第5回院内移植コーディネーター連絡会に出席した。（WEB参加）（1月9日）
 - ・第69回東海北陸地区アイバンク広域活動連絡会及び第47回全国アイバンク連絡協議会（東京都）に出席した。（1月24日）
- 広報誌の発行事業
- ・「石川県アイバンクだより第24号」8,300部を発行し、県内外関係機関及び関係者へ配布した。
- <その他>
- ・（公財）公益法人協会オンラインセミナー『公益法人制度改正と公益法人会計基準改正』を受講した。（11月5日）

令和6年度実績表

(人)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年度累計
登 録	0	2	2	3	2	1	0	1	2	2	0	1	16
献 眼	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	0	0	3
移 植	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	3

角膜移植待機患者数(人)

6年度
5

眼球提供登録者数(人)

6年度	開設来累計
16	14,463

献眼者数(人)

6年度	開設来累計
3	316

移植数(眼)

6年度	開設来累計
3	492

賛助会費ありがとうございました

(令和6年4月1日～令和7年3月31日)

賛助会員とは、公益財団法人石川県アイバンクの目的に賛同し、賛助会費を納入するものを賛助会員といいます。賛助会員の皆様には誌上をもって感謝とお礼を申し上げます。

法人会員(1口10,000円)		
(3口)		
医療法人社団望月眼科医院様		
(2口)		
医療法人社団浅ノ川浅ノ川総合病院様	医療法人土屋眼科様	医療法人社団若林眼科様
かわきた眼科クリニック様	眼科わじま医院様	よした眼科クリニック様
(1口)		
医療法人社団上田眼科医院様	医療法人社団柳田眼科様	奥山眼科クリニック様
金沢兼六ライオンズクラブ様	金沢パークライオンズクラブ様	金沢みどりライオンズクラブ様
公益社団法人石川県看護協会様	社会医療法人財団董仙会恵寿総合病院様	盛進工業株式会社様
田村眼科クリニック様	鶴来ライオンズクラブ様	藤村有松眼科医院様
芳珠記念病院様	(有)金沢産機塗装様	有限会社和倉温泉信寿し様

個人会員(1口2,000円)							
☆ライオンズクラブ関係							
(10口)・金沢菊水ライオンズクラブ	内田 清隆 様		・小松中央ライオンズクラブ	田谷 正 様			
・羽咋ライオンズクラブ	荒木 龍平 様						
(5口)・金沢兼六ライオンズクラブ	加藤 信行 様 中村 驍 様		・金沢東ライオンズクラブ	中村 隆美 様			
・金沢みどりライオンズクラブ	伊藤 栄子 様 上田 重雄 様		・野々市ライオンズクラブ	北村 大助 様			
・魚津ライオンズクラブ	高岸 和男 様						
(3口)・金沢東ライオンズクラブ	野村 正典 様 宮田 吉弘 様						
(2口)・金沢兼六ライオンズクラブ	西野 建治 様		・金沢東ライオンズクラブ	内山 祥一 様			
・金沢伏見ライオンズクラブ	藏 大介 様						
(1口)・金沢東ライオンズクラブ	堀岡 昭夫 様						
☆眼科医・眼科関係者							
(50口) 西村 彰 様							
(15口) 牛村 繁 様	河崎 一夫 様						
(10口) 若林 謙二 様							
(5口) 生駒 尚秀 様	内山 佳代 様	岡山 欣彦 様	北 勝利 様	北川 和子 様	小林 顕 様	小松 雅樹 様	
白尾 悦子 様	田辺 久芳 様	土田 真紀 様	鶴岡 智 様	東出 朋巳 様	藤澤 来人 様	宮内 修 様	
室谷 英治 様	柳田 隆 様	山下 陽子 様	山本ひろみ 様	横川 英明 様	吉田 都是 様		
(3口) 石田ひとみ 様							
(2口) 山本 恭代 様							
(1口) 酒井 祐佳 様	中澤 益枝 様	山崎 芳治 様					
☆一般							
(12口) 福沢 義之様							
(5口) 遠藤 啓二 様	酒井 優子 様	坂本 隆 様	白川 篤子 様	砂田 芳道 様	中西 一代 様	吉久 登 様	
米林 宏子 様							
(3口) 板谷 一代 様	川北美智子 様	坂本とみ子 様	松崎 秀規 様				
(2口) 稲津 明広 様	木下 孝美 様	塩谷 昭彦 様	鈴木 兼松 様	高畠 靖男 様	恒川 秀樹 様		
(1口) 荒木 實 様	伊藤 正敏 様	上瀧 大 様	太田 弘明 様	大平 稔 様	奥原 久幸 様	表川 勝成 様	
川村 長生 様	川村 秀昭 様	小池田 彰 様	小西 信子 様	小林 聡 様	後藤 貞夫 様	柴田 哲也 様	
清水 紀子 様	清水美代子 様	新甫 鈴江 様	関根 好子 様	高塚るみ子 様	高橋記代子 様	田中志津子 様	
田辺 孝子 様	恒川 武司 様	中尾 勝子 様	中橋美恵子 様	中村万紀子 様	中山 倫子 様	南代 寿士 様	
新田 英子 様	野村 榮克 様	平田ヨシノ 様	藤田 徹 様	堀田 鉄友 様	道田 隆也 様	森 初穂 様	
渡辺 隆三 様							

寄附金ありがとうございました

(令和6年4月1日～令和7年3月31日)

寄附者の皆様には誌上をもって感謝とお礼を申し上げます。

(単位：円)

法 人					
ライオンズクラブ関係		眼 科 関 係		つるおか眼科クリニック様	10,000
(一財)石川ライオンズ奉仕財団様		石 川 県 眼 科 医 会 様	100,000	なかざわ眼科クリニック様	10,000
1,500,000		医療法人社団柳田眼科様	30,000	み や う ち 眼 科 様	10,000
金沢南ライオンズクラブ様	35,000	医療法人社団若林眼科様	30,000	宮 下 眼 科 医 院 様	10,000
金沢ライオンズクラブ様	10,000	藤村有松眼科医院様	20,000	一 般	
金沢西ライオンズクラブ様	10,000	い じ り 眼 科 様	10,000	医 療 法 人 真 生 会 様	100,000
小松ライオンズクラブ様	10,000	きた眼科クリニック様	10,000		
野々市ライオンズクラブ様	10,000	たがわ眼科クリニック様	10,000		

個 人						
能美ライオンズクラブ	福沢 義之様	12,000	小幡 隆信様	8,000	寺島 武様	4,000
上田 博様 20,000	青木留美子様	10,000	新田 英子様	8,000	浅井恵津夫様	3,000
金沢兼六ライオンズクラブ	天野 宏志様	10,000	川北美智子様	6,000	井戸 孝幸様	3,000
後藤 隆様 10,000	石立美智子様	10,000	東 義孝様	6,000	宇賀 清子様	3,000
金沢中央ライオンズクラブ	浦井 寿子様	10,000	今井 勉様	5,000	岡田 京子様	3,000
北本 繁様 10,000	大谷 雅美様	10,000	今川 清知様	5,000	岸野 洋様	3,000
近藤美和子様 10,000	川畑 繁子様	10,000	小川 晃様	5,000	園 しげ子様	3,000
金沢西ライオンズクラブ	日下 智敏様	10,000	小川 順子様	5,000	刀祢美枝子様	3,000
板谷 民洋様 10,000	斉藤 恵子様	10,000	加藤 矩影様	5,000	西入 直喜様	3,000
眼 科 医	佐竹 文子様	10,000	加藤真由美様	5,000	法岡 敬人様	3,000
西村 彰様 100,000	白井美智子様	10,000	金子 清一様	5,000	森本美恵子様	3,000
土田 真紀様 40,000	瀬川 清治様	10,000	島田 信美様	5,000	ハッ橋美枝子様	3,000
望月 雄二様 30,000	高木満里子様	10,000	杉本加代子様	5,000	矢戸 陽子様	3,000
藤澤 来人様 20,000	高桑 秀俊様	10,000	竹内 清様	5,000	匿 名	3,000
生駒 尚秀様 10,000	高柳小夜子様	10,000	中田 純子様	5,000	浅野 美香様	2,000
奥山 悦朗様 10,000	田中ひろみ様	10,000	中橋美恵子様	5,000	安曾田輝雄様	2,000
齋藤代志明様 10,000	谷口 久美様	10,000	能田美智代様	5,000	梅田 敏雄様	2,000
清水 ふき様 10,000	長田恵美子様	10,000	花水 誠様	5,000	小原 泰典様	2,000
前田 有様 10,000	長野 公恵様	10,000	弘崎 爾生様	5,000	川原 孝枝様	2,000
一 般	林 正美様	10,000	広田 里美様	5,000	中橋 雅子様	2,000
匿 名 101,000	東野 裕子様	10,000	福田 博之様	5,000	西村 信江様	2,000
淡路 記伊様 100,000	氷田 章様	10,000	藤井 正俊様	5,000	沙魚川幸子様	2,000
匿 名 100,000	福田 守様	10,000	保 靖夫様	5,000	藤石 美代様	2,000
泉 泰秀様 50,000	福岡 博様	10,000	前川きみ子様	5,000	古田 修郷様	2,000
山本 久江様 50,000	二上 功様	10,000	町中 可織様	5,000	南 利香様	2,000
小林 聡様 30,000	前田 安和様	10,000	松崎 圭司様	5,000	森 智夫様	2,000
談議所喜美江様 30,000	松田 吉雄様	10,000	宮川 里子様	5,000	竹内 宣昭様	1,000
飴田 幸子様 20,000	宮本 正春様	10,000	山本 健一様	5,000	道田 隆也様	1,000
石畠 康男様 20,000	室谷 幸博様	10,000	横山美和子様	5,000		
安田 慎一様 15,000	山中佳代子様	10,000	義永 安則様	5,000		
山崎 貢様 15,000	吉野 惣一様	10,000	若林 外喜様	5,000		

募金ありがとうございました

(令和6年4月1日～令和7年3月31日)

(募金箱より：この募金箱は主に県内の総合病院と眼科医院の窓口、及び各ライオンズクラブ (LC) に設置されています。募金は主に患者様やLCメンバー、一般の方々のご浄財です。)

50音順 (単位：円)

ライオンズクラブ様		か ほ く 眼 科 様	4,370	独 立 行 政 法 人	
金沢中央ライオンズクラブ様	91,831	かわきた眼科クリニック様	786	国立病院機構石川病院様	3,575
七尾ライオンズクラブ様	9,600	眼 科 わ じ ま 医 院 様	21,985	独 立 行 政 法 人	
羽咋ライオンズクラブ様	4,581	きた眼科クリニック様	2,973	国立病院機構金沢医療センター様	1,290
松任ライオンズクラブ様	2,950	公 立 穴 水 総 合 病 院 様	4,576	独 立 行 政 法 人	
美川ライオンズクラブ様	22,269	公 立 能 登 総 合 病 院 様	5,729	地域医療機能推進機構金沢病院様	12,850
医 療 関 係		公 立 羽 咋 病 院 様	7,658	なかざわ眼科クリニック様	625
い こ ま 眼 科 医 院 様	5,979	公立松任石川中央病院様	16,839	西村眼科クリニック様	6,609
い じ り 眼 科 様	17,700	国民健康保険小松市民病院様	1,781	ふき眼科クリニック様	1,220
いずみのながた眼科様	2,538	さ い と う 眼 科 様	7,253	ふじさわ眼科・小児科クリニック様	223
医療法人社団上田眼科医院様	7,150	市 立 輪 島 病 院 様	400	藤村有松眼科医院様	14,485
医療法人社団柳田眼科様	19,321	瀬 川 眼 科 様	19,964	前田眼科クリニック様	8,800
医療法人社団若林眼科様	6,070	たがわ眼科クリニック様	5,964	み や う ち 眼 科 様	2,354
医療法人土屋眼科様	4,970	た な べ 眼 科 医 院 様	11,000	望 月 眼 科 医 院 様	27,430
うしむら眼科クリニック様	1,358	田村眼科クリニック様	44,813	やまもと眼科クリニック様	2,219
おおくぼ眼科クリニック様	8,000	田谷泌尿器科医院様	9,344	一 般	
金 沢 医 科 大 学 病 院 様	26,188	特定医療法人社団勝木会	8,580	石川県健康福祉部健康推進課様	1,020
金 沢 市 立 病 院 眼 科 様	4,908	やわたメディカルセンター様		済 美 会 薬 局 様	2,394
金 沢 赤 十 字 病 院 様	14,391				

アイバンクの顧問・評議員・役員

(令和7年4月1日現在)

顧問 馳 浩 (石川県知事)	顧問 村山 卓 (金沢市長)	顧問 吉崎 智一 (金沢大学附属病院長)	顧問 川原 範夫 (金沢医科大学病院長)
評議員 藏 大介 (一財)石川ライオンズ奉仕財団 評議員/藏大介法律事務所所長)	評議員 田谷 正 (一財)石川ライオンズ奉仕財団 評議員/医療法人社団田谷会顧問)	評議員 望月 雄二 (石川県眼科医会顧問/ 望月眼科医院院長)	評議員 柳田 隆 (柳田眼科クリニック院長)
理事長 東出 朋巳 (金沢大学眼科教授)	常務理事 小林 顕 (金沢大学眼科講師)	理事 牛村 繁 (石川県眼科医会会長/ うしむら眼科クリニック院長)	理事 岸 省三 (一財)石川ライオンズ奉仕財団評議員/ (柳岸グリーンサービス会長)
理事 北川 和子 (金沢医科大学眼科客員教授)	理事 小出 進 (一財)石川ライオンズ奉仕財団 理事長/(株)柴舟小出代表取締役会長)	理事 越田 理恵 (金沢市福祉健康局担当局長/ 保健所長)	理事 佐々木 洋 (金沢医科大学眼科教授)
理事 杉山 和久 (金沢大学名誉教授/ 恵寿総合病院 北陸緑内障センター長)	理事 高比良 雅之 (金沢大学眼科講師)	理事 藤 弥一司 (一財)石川ライオンズ奉仕財団 評議員/(株)丸藤代表取締役会長)	理事 若林 謙二 (医療法人社団若林眼科院長)
監事 宮内 修 (石川県眼科医会副会長/ みやうち眼科院長)	監事 横川 英明 (金沢大学眼科助教)		

献眼から移植まで

主治医・看護師・県のコーディネーター・院内コーディネーター・ご遺族

石川県アイバンク 平日9時～16時 076-265-2405
(金沢大学眼科学教室内) 夜間 076-265-2000(交換台)

眼球摘出医師の派遣依頼 (金沢大学又は金沢医科大学)

眼球摘出医師、アイバンクコーディネーターが提供病院へ(献眼の説明と眼球摘出)

感染症の検査・角膜の評価

待機患者へ連絡

角膜移植手術

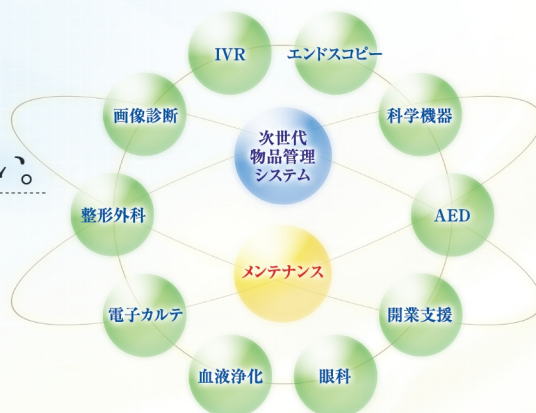
編集後記

平素より石川県アイバンク活動にご理解ご協力いただいております皆様方に、厚く御礼申し上げます。

令和6年は9月に奥能登豪雨が発生し、前年の能登半島地震に引き続き大きな被害を受けました。被災に遭われた方々にはこの場を借りてお見舞い申し上げますとともに、速やかな復興を祈念いたします。

石川県アイバンクは令和7年4月1日より理事長が交代いたしました。新しい理事長のもとアイバンク活動に励んでいきたいと思っております。今後とも皆様のご支援をよろしくお願い申し上げます。(高山)

医療とともに
大きな夢を育みたい。



富木医療器株式会社

<http://www.tomiki.co.jp>

本社 〒920-8539 金沢市問屋町2-46

TEL (076) 237-5555 (代)

FAX (076) 237-6584

支店 金沢・富山・福井

営業所 七尾・高岡

健康で豊かな社会の創造と発展に貢献する



わかもと製薬株式会社

名古屋支店 〒460-0003 愛知県名古屋市中区錦 1-10-20
アーバンネット伏見ビル

TEL 052-855-2781 FAX 052-855-2782

ホームページ <https://www.wakamoto-pharm.co.jp/>

一滴の約束。

その一滴に、あらゆる技術をそそぐ。

その一滴に、揺らぐことのない思いを託す。

その一滴は、私たちの誇り。

私たちは、点眼薬製造・販売のスペシャリスト、日東メディック。

あなたの瞳を守る、その一滴一滴に、私たちが生きています。

 日東メディック株式会社

本社 〒939-2366 富山県富山市八尾町保内1-14-1
TEL 076-455-3451(代表) FAX 076-455-3441

ZZ0500C20A

2020年4月作成

顧客最優先をモットーに眼科特化の専門商社として。



SANWA MEDICAL

三和メディカルは1963年の創業以来、眼科に特化した医療機器販売、メンテナンスからクリニックの新規開業までトータルなサポートを提供する北陸唯一眼科専門商社です。

今後も「眼の医療のためにできること」を志しに、病院等の医療関係者の方々、取引先メーカーの方々、そして患者様にニーズに合った様々な活動やサービスをご提供し「眼の医療」に貢献して参ります。

三和メディカル株式会社

<https://www.sanwamedical.co.jp>

E-mail : post@sanwamedical.co.jp

本社

〒920-0935 石川県金沢市石引4丁目4番6号

TEL : 076-222-1655 (代) FAX : 076-222-1668

福井営業所

〒918-8231 福井県福井市問屋町1丁目194番地

TEL : 0776-25-3588 FAX : 0776-25-3666



三和メディカル
イメージキャラクター
さんちゃん

“見える”の向こうにあるものを。

わたしたちは、世界の眼科を中心とした医療現場を見つめ、

柔軟な発想と探究心をもって新しい薬の開発に挑み続けます。

輝く瞳、広がる笑顔、幸せを感じる毎日。

そんな“見える”の向こうにあるものをカタチづくっていく会社。

それが、千寿製薬です。

SENJU





Happiness with Vision

世界中の一人ひとりが、Best Vision Experienceを通じてそれぞれの最も幸福な人生を実現する世界を創り出したい。

Santen



未来へ駆ける。

人との繋がりを大切にしながら、
わたしたちは、走り続けます。



セントラル メディカルグループ

医療機器総合商社

セントラルメディカル株式会社

本社

〒920-0024 石川県金沢市西念3丁目1番5号

TEL.076(262)1111(代) FAX.076(223)7255

富山支店・福井支店

<http://www.centralmedical.co.jp/>

福祉用具レンタル・販売

株式会社メディペック

本社

〒920-0024 石川県金沢市西念3丁目1番5号

TEL.076(224)5600(代) FAX.076(224)6116

金沢営業所・富山営業所・福井営業所



払込取扱票

通常払込料金
加入者負担

振替払込請求書兼受領証

02	金沢										
口座記号番号											
0	0	7	1	0	0			4	1	8	1
金額										千 百 十 万 千 百 十 円	
料 金										備考	

加入者名 公益財団法人 石川県アイバンク

1. ☐ 寄附金 _____ 円
2. ☐ 賛助会費
- ☐ 個人 (1口 2,000円) _____ 口
- ☐ 法人 (1口 10,000円) _____ 口
3. ☐ 募金箱 _____ 円

-

様

日 附 印

(ご連絡先電話番号 - -)

ご依頼人欄に、おところ・おなまえをご記入ください。(承認番号金第3979号)
これより下部には何も記入しないでください。

切取り取らないでお出しください。

記載事項を訂正した場合は、その箇所に訂正印を押してください。

口座記号番号	0	0	7	1	0	0	通常払込 料金加入 者負担
加入者名	公益財団法人 石川県 アイバンク						
金 額	千 百 十 万 千 百 十 円						
ご依頼人	おなまえ						
料 金	日 附 印						
備考							

様

この受領証は、大切に保管してください。

アイバンク資金にご協力をお願いいたします

目は決して売ったり買ったりするものではありません。しかし、ご提供くださる方の募集や登録、目をいただきにいく費用など多額の経費が必要になります。この経費は寄附金などの皆様のご協力で運営しております。当アイバンクの公益法人化により寄附者には免税措置が受けられます。ご援助をお待ちしております。

※ゆうちょ銀行の通常払込みは、窓口へお持ち込みの硬貨枚数が50枚を超える場合、別途硬貨取扱料金がかかります。

(ご注意)

- ・この用紙は、機械で処理しますので、金額を記入する際は、枠内にはっきりと記入してください。
また、本票を汚したり、折り曲げたりしないでください。
- ・この用紙は、ゆうちょ銀行又は郵便局の払込機能付きATMでもご利用いただけます。
- ・この払込書を、ゆうちょ銀行又は郵便局の渉外員にお預けになるときは、引換えに預り証を必ずお受け取りください。
- ・払込みの際、法令等に基づき、運転免許証等、顔写真付きの公的証明書類のご提示をお願いする場合があります。
- ・ご依頼人様からご提出いただきました払込書に記載されたおところ、おなまえ等は、加入者様に通知されます。
- ・この受領証は、払込みの証拠となるものですから大切に保管してください。
- ・なお、備考欄に「口座払」の印字をしたものは、通常貯金口座から指定口座への払込みが行われたものです。

収入印紙

課税相当額以上
貼付

印

この場所には、何も記載しないでください。